

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393000167
事業所名	ニチイケアセンターとよた美里

【重点項目への取組状況】

評価	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	重点項目①
○	帰宅願望の強い利用者の単独外出の危険回避の対策として、地域の商店や消防署、警察署に利用者の保護とホームへの連絡を依頼し、協力する体制を築いている。 町内から、夏祭りの招待を受けている。	重点項目②
評価	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	重点項目③
○	年6回、運営推進会議を開催し、家族、地域、行政、知見者等の参加を得ている。 家族会が発足し、参加者の意向を家族会の進行に反映させている。 利用者、家族からパン食導入の提案があり、日曜日をパンの日とした。	重点項目④
評価	市町村との連携（外部評価項目：4）	重点項目⑤
○	毎月、行政から介護相談員が訪問し、ホームと情報交換を行い、利用者本位の支援となるよう協力する関係を築いている。 市の主催する研修に参加し、実践に活かしている。	重点項目⑥
評価	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	重点項目⑦
○	毎日訪問する家族もいて、家族の訪問は頻回である。 家族の訪問時や電話を使い、漏れなく報告して意見を確認している。 利用者、家族のパン食導入の要望を食事に反映させた。 本年から家族会がスタートした。	重点項目⑧
評価	その他軽減措置要件	重点項目⑨
○	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	重点項目⑩
○	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	重点項目⑪
○	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	総合評価

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) <ul style="list-style-type: none"> ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) <ul style="list-style-type: none"> ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) <ul style="list-style-type: none"> ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) <ul style="list-style-type: none"> ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】